

ブロックマーカ― 反射角度調整自在式

1ピースの組み合わせにより接続可能なため、
いかなる所でも設置できます。

構造

1ピースの組み合わせにより接続可能なため、歩車道境界ブロック上はもちろん中央分離帯先端、トンネル入口、壁面等、コンクリート構造物なら容易に設置できます。

設置

設置取付穴位置にドリルで削孔し、ブロックマーカ―にアンカーの挿入芯棒を打ち込み固定します。貼り付ける場合は、エポキシ樹脂系接着剤を使用します。また、設置する時に現地にてまず角度を車両の進行方向に合わせて調整した後設置できるため、一層効果的です。

※設置角度は直線部標準で16°が最適です。

反射レンズ

自転車(ペダル)用リフレクター(JIS規格合格品)を使用しているため、反射輝度は従来品に類を見ない高輝度リフレクターです。

組み合わせ例



1ピース



2ピース



4ピース

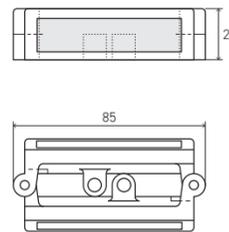


TNK-85

サイズ：85×25

2面反射
レンズ色：

○ ○ / ● ● / ○ ●



その他

汎用的なロングセラー製品をご用意
しています。

道路鋏丸型・ TS-丸N (アルミ合金製)



特徴

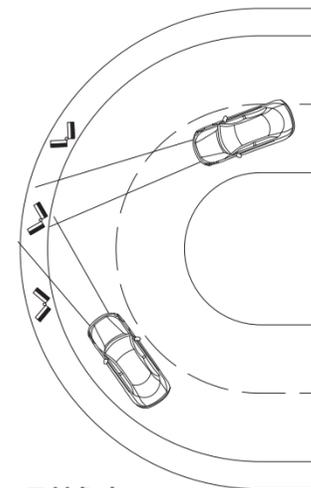
横断歩道、中央線等、路面標示との併用により長期間の効果が期待できます。反射レンズはありませんが、シンプルなデザインで車両に与える衝撃も少ないのが特長です。

標示スタンプ (刻印)



特徴

路面標示(溶融式区画線)の上にスタンプします。施工年月、業者名を記入し道路管理の役割を果します。施工方法は、区画線をガスバーナーであぶりその上に標示スタンプをしっかりと押し付けしばらくした後取り外せば完了です。



反射角度
調整自在式

反射レンズ

